

平成26年度 ごみゼロ推進功労者表彰受賞者一覧

【団体】

名 称	代表者	所在地
(ズンチャカバンド) ズンチャカバンド	リーダー 高橋 一夫	山形市
功 績 等		
<p>○バンド活動を通じ、ごみ減量及び3Rの推進に関する啓発活動に尽力。 平成15年度からは、ごみ分別の必要性をテーマとした「分別音頭」の作成・演奏。さらに平成25年度には市民・事業者・行政で組織するリサイクル推進団体「ごみ減量・もったいないネット山形」のイメージソングを「地球は今こそ、もったいないネット」を制作。同曲をやまがた環境展2013会場にて演奏。全県レベルへ3R推進の重要性を情報発信した。</p> <p>○毎年、山形市「植木祭」開催時に、自宅前ガレージを解放したライブで祭客へ向けた演奏や、地元夏祭りの演奏など、草の根レベルでのごみ減量及び3R推進の重要性を普及啓発及び情報発信に大きく寄与している。</p>		
受 賞 歴		
・平成25年10月 山形市ごみ減量推進功労者感謝状（リーダー高橋一夫氏）		

【団体】

名 称	代表者	所在地
(エコカワニシ) エコかわにし	会長 伊藤 眞知子	川西町
功 績 等		
<p>○環境かわにし町民会議委員・川西町社会教育委員、川西町交通安全父母の会副会長を歴任（これらの全町会議時にごみ減量化の説明会を実施）</p> <p>○衛生組合健康推進班に対する生ごみの堆肥化（ごみ減量）講習会の実施</p> <p>○毎年2回各小学校プールへのEM液投入による汚泥浄化の普及啓発実施</p> <p>○環境政策に力を入れている企業からの要請により、EM利活用の講習を実施</p> <p>○その他、EM＝化学薬品に頼らず、微生物活動によってごみを分解して土に還す＝ごみ減量化という理念に基づいた活動を展開</p>		
受 賞 歴		

【個人】

名 称	所属	所在地
(もりやもとし) 守屋元志	NPO法人みなと研究会	鶴岡市
功 績 等		
<p>○昭和54年より港や釣り場のごみ拾い活動を35年間実施して来ています。</p> <p>○官民一体となった「酒田港クリーンアップ推進協議会」を設立。</p> <p>○月見ヶ丘保育園の園児と港に花壇を作り美化啓発活動を展開してきました。</p> <p>○最上川、飛島のクリーンアップ作戦に最初に取り組みました。総合学習の鯖保全で、釣り場の清掃活動を子ども達と展開してきました。</p> <p>○「NPO庄内海岸美化ボランティア」「NPO庄内海岸のクロマツ林をたたえる会」を設立、山形県の魚「桜鱒フォーラム」を開催し、歌、紙芝居を制作し酒田市内の小学校、幼稚園の生徒に普及活動を行っている。</p> <p>○「山形の4R自然循環型社会」のカキ殻リサイクル事業を展開またその内容を子ども達向け教材として「絵語り」を制作している。</p>		
受 賞 歴		